

申請書（記載例）

様式第十号（第十条の九関係）

（第1面）

産業廃棄物処理業の事業範囲変更許可申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

群馬県知事 あて

※登記事項証明書（又は住民票）に記載されたとおり記入してください。

申請者

ふりがな ぐんまけん おおたし はまちょう
住所 群馬県太田市浜町〇〇番〇〇号

ふりがな じょうしゅうかんきょう あかぎたろう
氏名 株式会社上州環境 代表取締役 赤城太郎

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号（0276）47-0000

郵便番号 000-0000

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条の2第1項の規定により、産業廃棄物収集運搬業の事業範囲の変更の許可を受けたいので、関係書類及び図面を添えて申請します。

許可の年月日及び許可番号	〇〇年〇〇月〇〇日 第01000000000号
収集運搬業・処分業の区分	産業廃棄物収集運搬業
許可に係る事業の範囲（収集運搬業にあつては、取り扱う産業廃棄物の種類（当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。）及び積替え又は保管を行うかどうか、処分業にあつては、処分の方法ごとに区分して取り扱う産業廃棄物の種類（当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。）を記載すること。）	産業廃棄物収集運搬業（積替え保管を除く） ※現在の許可内容を記入 例) ①汚泥、②木くず、③動植物性残さ、④ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、⑤がれき類 ※①については、無機性汚泥に限り、水銀使用製品産業廃棄物（水銀回収義務の対象を除く）及び水銀含有ばいじん等（水銀回収義務の対象を除く）を含む ※④については、水銀使用製品産業廃棄物（水銀回収義務の対象を除く）を含む ※④、⑤については、石綿含有産業廃棄物を含む
変更の内容	産業廃棄物の種類の追加 廃油（積替え及び保管を除く）
変更理由	事業の拡大のため
変更に係る事業の用に供する施設の種類、数量、設置場所、設置年月日、処理能力、許可年月日及び許可番号（産業廃棄物処理施設の設置の許可を受けている場合に限る。）	
変更に係る事業の用に供する施設の処理方式、構造及び設備の概要	
※ 事務処理欄	

申請書（記載例）

様式第十号

（第2面）

申請者（個人である場合）			
(ふりがな) 氏名	生年月日	本 住	籍 所
あらた よしざだ 新田 義貞	S33. 5. 8	群馬県太田市新田反町町〇〇番 群馬県太田市新田市野井町〇〇番	※住民票のとおり記入
(法人である場合)			
(ふりがな) 名称		住	所
じょうしゅうかんきょう 株式会社上州環境		群馬県太田市浜町〇〇番〇〇号	※登記事項証明書のとおり記入
法定代理人（申請者が法第14条第5項第2号ハに規定する未成年者である場合）			
(個人である場合)			
(ふりがな) 氏名	生年月日	本 住	籍 所
(法人である場合)			
(ふりがな) 名称		住	所
	※該当者がいる場合記入 その者の住民票及び登記されていないことの証明書を添付		
役員（法定代理人が法人である場合）			
(ふりがな) 氏名	生年月日	本 住	籍 所
	役職名・呼称		
役員（申請者が法人である場合）			
(ふりがな) 氏名	生年月日	本 住	籍 所
あがぎ たろう 赤城 太郎	S18. 2. 7 代表取締役	群馬県渋川市赤城町北赤城山〇〇番 群馬県渋川市赤城町南赤城山〇〇番	
くさつ よいとこ 草津 酔床	S19. 7. 1 取締役	群馬県吾妻郡草津町大字草津〇〇番 群馬県前橋市大渡町〇〇番	
いかほ ゆめじ 伊香保 夢二	S29. 4. 1 取締役	群馬県渋川市伊香保町〇〇番 群馬県渋川市石原〇〇番	
みなかみ おんせん 水上 恩千	S22. 10. 10 監査役	群馬県利根郡みなかみ町湯原〇〇番 群馬県利根郡みなかみ町後閑〇〇番	

※住民票及び登記されていないことの証明書を添付
※役員登記されていないが取締役以上の権限を有する者（顧問、相談役、会長等）についても記載

申請書（記載例）

様式第十号

（第3面）

発行済株式総数の100分の5以上の株式を有する株主又は出資の額の100分の5以上の額に相当する出資をしている者（申請者が法人である場合において、当該株主又は出資をしている者があるとき）

発行済株式 の総数	3,000株	出資の額	3,000,000円
(ふりがな) 氏名又は名称	生年月日	保有する株式の数 又は出資の金額	本籍
		割合	住所
あかぎ たろう 赤城 太郎	S18.2.7	1,500株	群馬県渋川市赤城町北赤城山〇〇番
		50%	群馬県渋川市赤城町南赤城山〇〇番
はるな じろう 榛名 次郎	S30.2.1	1,000株	群馬県高崎市榛名山町〇〇番
		33.3%	群馬県高崎市榛名湖町〇〇番
みよぎ さぶろう 妙義 三郎	S30.3.20	500株	群馬県富岡市妙義町岳〇〇番
		16.7%	群馬県富岡市妙義町妙義〇〇番

※直前決算期の法人税確定申告書別表二「同族会社等の判定に関する明細書」の写しを添付
ただし、申請日現在の株主又は出資者若しくは金額に変動が生じている場合には、その変動
を決議した議事録の写しを添付
法人設立後最初の決算期を迎えていない場合は、法人代表者が作成し原本証明した株主名簿
又は出資等を証明する書類を添付

令第6条の10に規定する使用人（申請者に当該使用人がある場合）

(ふりがな) 氏名	生年月日	本籍	住所
	役職名・呼称		
<p>※該当者がいる場合記入 その者の住民票、登記されていないことの証明書及び証明書類（雇用及び役職 又は地位を証明できるもの）を添付</p> <p>※政令で定める使用人とは、申請者の使用人で、次に掲げるものの代表者 1 本店又は支店（商人以外の者にあつては、主たる事務所又は従たる事務所） 2 継続的に業務を行うことができる施設を有する場所で、廃棄物の収集若し くは運搬又は処分若しくは再生の業に係る契約を締結する権限を有する者を 置くもの</p>			

備考

- 1 ※欄は記入しないこと。
- 2 「法定代理人」の欄から「令第6条の10に規定する使用人」までの各欄については、該当する
すべての者を記載することとし、記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記
載して、その書面を添付すること。
- 3 「役員」の欄に記載する役員とは、業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる
者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執
行する社員、取締役又はこれらに準ずる者と同様以上の支配力を有するものと認められる者を含
む。
- 4 都道府県知事が定める部数を提出すること。

※手数料欄

申請書（記載例）

様式第六号の二（第九条の二関係）

（第1面）

事業計画の概要

1. 事業の全体計画（変更許可申請時には変更部分を明確にして記載すること）

当社は既に産業廃棄物収集運搬業の許可を受け、業を営んでおりますが、今回排出事業者の要望により新たに廃油を取り扱うため、変更許可申請を行いました。廃棄物は積替え保管を行わず、即日処分施設に搬入します。

※「予定排出事業者の所在地」または「予定運搬先の所在地」のどちらかは必ず群馬県内となります。

2. 取り扱う産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）の種類及び運搬量等

	(特別管理) 産業廃棄物の種類	運搬量 (t/月又は m ³ /月)	性状	予定排出事業場の名称及び所在地	積替え又は保管を行う場合には積替え又は保管を行う場所の所在地	予定運搬先の名称及び所在地 (処分場の名称及び所在地)
1	木くず	〇t/月	固形	〇〇建設(株) 〇〇県〇〇〇	なし	(株)〇〇〇〇 〇〇県〇〇〇許可番号)
2	がれき類 (石綿含有産業廃棄物を除く)	〇t/月	固形	同上	なし	同上
3	がれき類 (石綿含有産業廃棄物を含む)	〇t/月	固形	同上	なし	〇〇〇〇(株) 〇〇県〇〇〇 (許可番号)
4	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず (水銀使用製品産業廃棄物(水銀回収義務の対象を除く)を含む)	〇t/月	固形	同上	なし	(株)〇〇〇〇 中間処理施設 〇〇県〇〇〇 (許可番号)
5	汚泥 水銀使用製品産業廃棄物(水銀回収義務の対象を除く)及び水銀含有ばいじん等(水銀回収義務の対象を除く)を含む	〇t/月	泥状	〇〇(株) 〇〇工場 〇〇県〇〇〇	なし	(株)〇〇 〇〇処分場 〇〇県〇〇〇 (許可番号)
6	動植物性残さ	〇t/月	泥状	〇〇食品(株) 群馬県〇〇市	なし	(株)〇〇〇〇 群馬県〇〇市 (許可番号)
7	廃油	〇m ³ /月	液状	(株)〇〇化学 〇〇県〇〇〇	なし	(株)〇〇 〇〇県〇〇〇 (許可番号)

※石綿含有産業廃棄物を処分できる施設は、「最終処分：管理型または安定型最終処分場」、
「中間処理：①許可を受けた熔融施設、②国の認定を受けた無害化処理施設」
※水銀使用製品産業廃棄物（水銀回収義務のあるものに限る）を及び水銀含有ばいじん等（水銀回収義務のあるものに限る）を処分できる施設は、「最終処分：なし」「中間処理（水銀使用製品産業廃棄物）：①許可を受けたばい焼施設または蒸留施設で水銀が回収できる施設、②大気中に水銀が飛散しない方法で分離できる施設」「中間処理（水銀含有ばいじん等）：許可を受けたばい焼施設または蒸留施設で水銀が回収できる施設」
※水銀使用製品産業廃棄物（水銀回収義務のあるものを除く）及び水銀含有ばいじん等（水銀回収義務のあるものを除く）を処分できる施設は、「最終処分：遮断型または管理型最終処分場で水銀が埋め立てられる施設」「中間処理：大気中に水銀が飛散しない方法で分離できる施設」

申請書（記載例）

様式第六号の二

（第2面）

3. 運搬施設の概要		※自動車検査証のとおり記載してください。			
(1) 運搬車両一覧					
No.	車体の形状	自動車登録番号 又は車両番号	最大積載量 (kg)	所有者又は使用者	備考
1	脱着装置付コンテナ専用車	群馬 100 あ 11-11	3,800	株式会社環境〇〇	
2	キャブオーバー	群馬 100 い 22-22	8,000	株式会社環境〇〇	
3	タンク車	群馬 800 う 33-33	5,000	申請者に同じ	
4	※同一の運搬車両を複数の収集運搬業者が使用することは、法令違反になることもあります。他人名義の運搬車両を申請する場合には、使用権原を有することを証する書類を交わすほか、名義人が使用していないか確認してください。				
5					
6	※それぞれについて、次のとおり「付近の見取図」を添付してください。 ・事務所（群馬県内に限らず、必ず添付してください。） ・事業場（群馬県内に事業場がある場合は、必ず添付してください。） ・駐車場（群馬県内に駐車場がある場合は、必ず添付してください。）				
7					
8					
9					
10					
事務所の所在地		群馬県桐生市織姫町〇〇番〇〇号 ※ 付近の見取図のとおり。			
駐車場の所在地		同上 ※ 付近の見取図のとおり。			
(2) その他の運搬施設の概要					
運搬容器等の名称	用途	容 量	備 考		
コンテナ	木くず、がれき類（石綿含有産業廃棄物を除く）、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず（石綿含有産業廃棄物を除く）	〇m ³			
フレコンバッグ	がれき類（石綿含有産業廃棄物を含む）	〇m ³			
蓋付オープンドラム缶	動植物性残さ	〇m ³			
プラスチックケース	水銀使用製品産業廃棄物（ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず）	〇m ³			
鋼鉄ドラム缶	廃油	200L			

申請書（記載例）

様式第六号の二

（第3面）

(3) 積替施設又は保管施設の概要

積替え保管は行わない

※群馬県（前橋市及び高崎市を除く）内で積替え保管を行わない場合は、添付不要

※ 構造を明らかにする平面図、立面図、断面図、構造図及び設計計算書並びに当該施設の付近の見取り図を添付すること。

申請書（記載例）

様式第六号の二

（第4面）

4. 収集運搬業務の具体的な計画（車両毎の用途、収集運搬業務を行う時間、休業日及び従業員数を含む。）

(1) 車両毎の用途

車検証に「土砂等以外」の積載物制限が記載されている場合

土砂等禁止車両では、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、鋳さい、がれき類は運搬しません。

① 脱着装置付コンテナ専用車

木くず、がれき類（石綿含有産業廃棄物を除く）、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず（水銀使用製品産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等を含み、石綿含有産業廃棄物を除く）

② キャブオーバー

がれき類（石綿含有産業廃棄物を含む）、動植物性残さ

③ タンク車

汚泥、廃油

(2) 収集運搬業務を行う時間

9時～17時（休憩 1時間）

(3) 休業日

日曜、祝祭日、年末年始（12月28日～1月3日）

従業員数の内訳

〇〇年〇〇月〇〇日現在

申請者又は申請者の登記上の役員	政令第6条の10で準用する第4条の7に規定する使用人	相談役、顧問等申請者の登記外の役員	事務員	運転手	作業員	その他	合計
3人	1人	0人	1人	5人	3人	0人	13人

※役員及び使用人の数は、様式第六号の第2面及び第3面と整合をとってください。

法人全体の人数を記載し、規模が大きい会社については、この申請の事業に関する社員をうち数で（ ）書きしてください。（合計欄は、（ ）の数と役員の数合計としてください。）

申請書（記載例）

様式第六号の二

（第5面）

5. 環境保全措置の概要（運搬に際し講ずる措置、積替施設又は保管施設において講ずる措置を含む。）

○運搬に際し講ずる措置

【飛散流出防止対策】

- ・木くず、がれき類（石綿含有産業廃棄物を除く）、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず（石綿含有産業廃棄物を除く）は、コンテナに入れ、荷台にシートがけを行う。
- ・がれき類（石綿含有産業廃棄物を含む）は、フレコンバッグで梱包する。
- ・汚泥及び廃油は、タンク車で密閉し、運搬する。
- ・動植物性残さは、蓋付オープンドラム缶に入れて運搬する。

【悪臭防止対策】

- ・必要に応じ容器を用いるとともに、運搬車両の清掃及び他施設の清掃に努め、運搬する産業廃棄物から悪臭が発散しないよう留意する。

【石綿含有産業廃棄物の取り扱い】

- ・石綿産業廃棄物は破碎しない。梱包し、他の廃棄物と混合しないように区別する。

【水銀使用製品産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等の取り扱い】

- ・破碎及び他の廃棄物との混入を防ぐために、必要に応じ梱包し、専用容器に収納して運搬する。

申請書（記載例）

（第6面）

運搬車両の写真

様式第六号の二

自動車登録番号又は車両番号	群馬 100 あ 11-11
前 面 写 真	<p>写真の方向等について図示するのが望ましい。</p> <p>注意事項</p> <ul style="list-style-type: none">・車両の前面（真正面）を撮影すること。・ナンバープレートが確認できること。 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"><ul style="list-style-type: none">・追加する品目を運搬する車両のみ提出してください。・カラー写真を添付してください。（デジカメ可）・車両の全容、自動車登録番号が明確に確認できるものとしてください。・記載しきれない場合には、この様式を複写して添付してください。・土砂等禁止車両では、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、鋳さい、がれき類は、運搬不可です。</div>
側 面 写 真	<p>注意事項</p> <ul style="list-style-type: none">・車両の側面（真横）を撮影すること。・名称等の車体の表示が確認できること <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"><p>既に許可を有している場合には所定の事項（「産業廃棄物収集運搬車」、「会社名（事業者名）」、「許可番号」）が表示されていること。</p><p>車体の表示が読み取れない場合には、表示部分を拡大した写真も添付すること。</p></div>
	撮影 〇〇年〇〇月〇〇日

申請書（記載例）

（第7面）

様式第六号の二

運搬容器等の写真

運搬容器等の名称	鋼鉄ドラム缶	用途	廃油
<p>注意事項</p> <ul style="list-style-type: none">・ 容器等の全体が写るように撮影すること。 <div data-bbox="272 741 1331 987" style="border: 2px solid black; padding: 10px;"><ul style="list-style-type: none">・ 追加する品目を運搬する容器のみ提出してください。・ カラー写真を添付してください。（デジカメ可）・ 容器等の全体が明確に確認できるものとしてください。・ 記載しきれない場合には、この様式を複写して添付してください。</div>			
撮影			〇〇年〇〇月〇〇日

運搬容器等の名称		用途	
<p>注意事項</p> <ul style="list-style-type: none">・ 容器等の全体が写るように撮影すること。			
撮影			〇〇年〇〇月〇〇日

申請書（記載例）

（第8面）

様式第六号の二

事業の開始に要する資金の総額及びその資金の調達方法		
内 訳	金 額（千円）	
事業の開始に要する資金の総額	25,000	
土 地	購入費 5,000	
事務所1	造成費 2,500 建設費 5,000	
事務所2	造成費 1,500 建設費 3,000	
収集運搬車両	購入費 2,000	
積替保管施設	造成費 2,000 建設費 4,000	
調 達 方 法	自己資金	5,000
	借入金	20,000
	その他	
	増 資	
<p>新たな資金を要しない場合には、いずれかの余白にその旨を記載してください。</p> <p>（例）「他県で許可を受けて産業廃棄物収集運搬業を営んでおり、許可申請に際し、新たな資金は必要としない」</p> <p>（例）「建設業を営んでおり、車両や容器も備わっているため、許可申請に際し、新たな資金は必要としない」</p>		
備考 内訳欄の事項については、事業計画に応じ適宜変更すること		

申請書（記載例）

（第9面）

様式第六号の二

資 産 に 関 す る 調 書 (個人用)			
			〇〇年〇〇月〇〇日現在
資産の種別	内 容	数 量	価格、金額 (千円)
現金預金	定期預金		3, 0 0 0
有価証券	株式	1, 0 0 0株	1 0 0
未収入金			
売掛金			
受取手形			
土 地	自宅宅地 駐車場土地	1 1 0㎡	2 0, 0 0 0
建 物	自宅	1棟	1 2, 0 0 0
備 品			
車 両	ダンプ	1台	3, 0 0 0
そ の 他			
資 産 計			3 8, 1 0 0
負債の種別	内 容	数 量	価格、金額 (千円)
長期借入金			1 9, 0 0 0
短期借入金			5 0 0
未払金			
預り金			
前受金			
買掛金			
支払手形			
そ の 他			
負 債 計			1 9, 5 0 0

様式第六号の二

申請書（記載例）
（第10面）

誓 約 書

申請者は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第5項第2号イからへに該当しない者であることを誓約します。

〇〇年〇〇月〇〇日

群馬県知事 様

申請者

住所 群馬県太田市浜町〇〇番〇〇号

氏名 株式会社上州環境
代表取締役 赤城太郎

（法人にあつては名称及び代表者の氏名）

申請書（記載例）

【産業廃棄物収集運搬業】別紙「水銀廃棄物取扱品目一覧」（産業廃棄物収集運搬業者用）

以下のうち、該当する番号に「○」を付してください。

1. 水銀使用製品産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等については、取り扱いません。

2. 水銀使用製品産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等について、以下の表で「○」を付した種類について取り扱います。・・・注）この種類が許可証に表記されます。

◆ 取り扱う産業廃棄物について、該当欄に○を記入してください。

積替え保管 : あり なし

産業廃棄物の種類	水銀使用製品産業廃棄物		水銀含有ばいじん等	
	全て	水銀回収義務の対象を除く。	全て	水銀回収義務の対象を除く。
燃え殻				
汚泥		○		○
廃油				
廃酸				
廃アルカリ				
廃プラスチック類				
金属くず				
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず		○		
鉱さい				
ばいじん				

申請書（記載例）

【参考1】水銀使用製品産業廃棄物の対象となるもの（43種類）

1) 水銀電池 2) 空気亜鉛電池 3) スイッチ及びリレー(水銀が目視で確認できるものに限る。) 4) 蛍光灯(冷陰極蛍光灯及び外部電極蛍光灯を含む。以下同じ。) 5) HID ランプ(高輝度放電ランプ) 6) 放電ランプ(蛍光灯及びHID ランプを除く。) 7) 農薬 8) 気圧計9) 湿度計 10) 液柱形圧力計 11) 弾性圧力計(ダイヤフラム式のものに限る。) 12) 圧力伝送器(ダイヤフラム式のものに限る。) 13) 真空計14) ガラス製温度計 15) 水銀充滿圧力式温度計 16) 水銀体温計 17) 水銀式血圧計 18) 温度定点セル 19) 顔料 20) ボイラ(二流体サイクルに用いられるものに限る。) 21) 灯台の回転装置 22) 水銀トリム・ヒール調整装置 23) 放電管(水銀が目視で確認できるもの限り、放電ランプ(蛍光灯及びHIDランプを含む。)を除く。) 24) 水銀抵抗原器 25) 差圧式流量計 26) 傾斜計 27) 水銀圧入法測定装置 28) 周波数標準機 29) ガス分析計(水銀等を標準物質とするものを除く。) 30) 容積形力計 31) 滴水水銀電極 32) 参照電極 33) 水銀等ガス発生器(内蔵した水銀等を加熱又は還元して気化するものに限る。) 34) 握力計 35) 医薬品 36) 水銀の製剤 37) 塩化第一水銀の製剤 38) 塩化第二水銀の製剤 39) よう化第二水銀の製剤 40) 硝酸第一水銀の製剤 41)硝酸第二水銀の製剤 42)チオシアン酸第二水銀の製剤 43) 酢酸フェニル水銀の製剤

※上記のうち、水銀回収義務の対象となるものを下線表示としています。

※上記のほか、水銀又は水銀化合物の使用が表示されているものも水銀使用製品産業廃棄物となり、そのうち「浮ひょう形密度計」、「積算時間計」、「ひずみゲージ式セサ」、「電量計」、「ジャロウ」の5つの製品については、水銀回収義務の対象となります。

【参考2】水銀含有ばいじん等の対象となるもの

廃棄物の種類	水銀含有ばいじん等の対象	水銀回収義務の対象
燃え殻、鉱さい、ばいじん、汚泥	水銀を15mg/kgを超えて含有するもの	水銀を1000mg/kg以上含有するもの
廃酸、廃アルカリ	水銀を15mg/L を超えて含有するもの	水銀を1000mg/L 以上含有するもの

【参考3】水銀関係の処理基準

(一般的な処理基準のほかに以下の基準を満たす必要があります。)

廃棄物の種類	産 業 廃 棄 物	
	水銀使用製品産業廃棄物	水銀含有ばいじん等
収集運搬の基準	<ul style="list-style-type: none"> ・ 破碎禁止 ・ 他の廃棄物と混入しないこと ・ 仕切りを設けること 	
処分の基準 (中間処理・最終処分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大気中への飛散防止措置 ・ 環境大臣が定める方法による水銀の回収 (環境省令で定める水銀回収が義務付けられた廃棄物のみ) ・ <u>安定型最終処分場への埋立禁止</u> 	

申請書（記載例）

【産業廃棄物収集運搬業】別紙 添付を省略する書類の一覧表

・添付を省略する書類に○印をつけて下さい。

省略できる書類	省略する理由					
	更新許可申請のため	変更許可申請のため (ただし、追加する品目に関わらないもの)	先行許可証を提示するため	2つ以上の許可を同日に申請するため	優良認定（確認）を受けているため	
様式第六号の二	(第3面)積替施設又は保管施設の概要					
	(第4面)収集運搬業務の具体的な計画				○	
	(第5面)環境保全措置の概要				○	
	(第6面)運搬車両の写真			○		
	(第7面)運搬容器等の写真			○		
	(第8面)事業の開始に要する資金の総額及びその資金の調達方法					
	(第9面)資産に関する調書(個人用)					
	(第10面)誓約書			○		
	許可証の写し				○	
	添付書類	※住民票(個人・法人役員等)			○	
※法人の登記事項証明書				○		
※株主(法人)の登記事項証明書				○		
※登記されていないことの証明書(個人・法人役員等)				○		
定款又は寄付行為					○	
事務所及び群馬県内の事業場(駐車場)等の付近の見取図				○		
車検証の写し				○		
車両の賃貸借契約書等の写し				○		
決算書					○	
※法人税納税証明書				○		
※所得税納税証明書				○		
「水銀廃棄物取扱品目一覧」(産業廃棄物収集運搬業者用)		該当する番号に○印を付けてください(該当がない場合は省略できません。) 1. H29.10.1以降に産業廃棄物収集運搬業の新規許可申請又は更新許可申請をしている。 2. 産業廃棄物収集運搬業許可証書換え申出書を提出している。				

※印の書類については、申請者が許可申請の際に原本を提示すれば、その写しを提出することが可能です。

・2つ以上の許可を同日に申請する場合に記入

今回添付を省略した書類は、〇〇年〇〇月〇〇日付けで提出した以下の申請書に添付されています。

(産業廃棄物収集運搬業 ・ 特別管理産業廃棄物収集運搬業)
新規 ・ 変更 ・ 更新) 許可申請書